

(仮訳)

カミーロフ外相宛林外務大臣宛メッセージ

日本国外務大臣 林芳正 閣下

尊敬する大臣閣下

ウズベキスタン共和国と日本国の外交関係樹立30周年という記念すべき日を心よりお祝い申し上げます。

この30年間で友好的な関係にある両国間の協力が実り多い建設的なものであったことをうれしく思います。

2019年12月のミルジヨーエフ大統領の訪日では首脳間で戦略的パートナーシップの更なる深化及び拡大に関する共同声明が署名され、互惠関係に新しい息吹が吹き込まれました。

日本はウズベキスタンにとって時代をともにしてきたパートナーかつ信頼のおける友であり、我が国は日本との信頼に基づいた緊密な相互関係を重視していることを強調したいと思います。

今後も政治、貿易・経済、金融、学術・技術、文化・人文分野における両国の多面的な関係をさらに発展させていく所存です。

また、地域や国際社会を取り巻く課題について今後も日本政府と対話を継続し、国際機関の枠組みにおける相互連携も強化してまいりたいと思います。

「中央アジア+日本」対話による多国間協力についても内容を充実させたいと考えております。本年、東京で予定されている外相会合で林大臣にお会いできることを心待ちにしております。

両国、そして両国民の繁栄と発展を目指し、双方の合意内容と共同事業を円滑に実施していけるよう、林大臣とともにしっかりと仕事に取り組んでまいります。

この機会に、林大臣のご健康と責任あるご活動におけるご活躍を、そして、親愛なる日本国民の皆様のさらなるご繁栄をお祈り申し上げます。

尊敬の念を込めて

タシケント市、2022年1月26日
ウズベキスタン共和国外務大臣
アブドゥラジズ・カミーロフ